

Stereo

2017

12

December

音楽之友社創立75周年
75th
Anniversary

増大
特集

年間最優秀コンポ2017

2017年 NO.1コンポ

年間最優秀デジタルファイル・コンポ2017

特別
企画

マルチアンプを体験する

日本縦断パラゴンの旅・三河尾張編

スピーカークラフト筆者競作集②

巨大鳥型スピーカー「ハシビロコウ」の製作・前編



年間最優秀 コンポ 2017

【部門】

スピーカーシステム[ブックシェルフ型]／スピーカーシステム[トールボーイ型]
デジタルプレーヤー／プリ・メインアンプ／コントロールアンプ／パワーアンプ
アナログプレーヤー／アナログディスク再生関連／DAC(D/Aコンバーター)

【選考】

石田善之／貝山知弘／鈴木 裕／須藤一郎／角田郁雄
福田雅光／藤岡 誠／山之内 正／岩出(本誌)

選考について

◎対象製品

各部門に該当し、2017年に発売された、もしくは発売予定の製品、また2016年末ごろ発売で前回選出されなかった製品を対象として、メーカー／代理店に『年間優秀コンポ』に参加させる製品をリストアップしてもらい、そこから選ぶノミネート制となっています。

◎部門

「スピーカーシステム[ブックシェルフ型]部門」

今年から新設となります。スタンドを要するスピーカーを対象。

サブウーファーやスーパートウィーター、サラウンド用スピーカー(センタースピーカー等)を除いた製品を対象としています。

「スピーカーシステム[トールボーイ型]部門」

こちらも今年から新設です。スタンドを必要としない、フロア型のスピーカーが対象。

「デジタルプレーヤー部門」

CDプレーヤー、CD／SACDプレーヤー、同トランスポート、トランスポート+D/Aコンバーター(同一メーカーでメーカーの推奨組合せ)、DVD／BDプレーヤー(ユニバーサルタイプ)、ネットワークオーディオ・プレーヤー(含む同トランスポート)、デジタルファイル・プレーヤーが対象です。

「アナログプレーヤー部門」

今年新設です。プレーヤー(アームレスも含む)が対象です。カートリッジの有無は問いません。

「アナログディスク再生関連部門」

上記アナログプレーヤー以外のアナログ関連製品が対象です。例) カートリッジ、フォノイコライザー・アンプ、トーンアーム、MCトランス、ヘッドアンプなど。プリ・メインアンプやコントロールアンプの特定オプション品は除きます。

◎選出と採点

選者1人あたり部門ごとに持ち点を10点、最高選出機種数を6製品、1製品の最高点は5点として選出。その採点を集計し「年間優秀コンポ」を決定しました。

UBE PREAMP II-MK2はトランジスタ技術の利点と真空管の原理を結合させたフルバランス回路構成。マッキントッシュのC26000はDS256やDXD384kHzなどにも対応するUSB DAC機能を搭載した真空管プリアンプである。

パワーアンプ部門のフェーズメーション MA-1500は300Bシングル真空管式モノラルパワーアンプ。トランス結合による駆動で10Wの出力が確保されている。アキュフェーズのA-250は純A級モノラルパワーアンプのフラッグシップ・モデル。ラックスマンのMQ-88uCはプリアンプCL-38uCにペアマッチの真空管式ステレオパワーアンプである。TRX-P88SはKT88のA級シングル出力段を採用した真空管式ステレオパワーアンプ。背面のスイッチで音量ボリューム付きアンプに切り替え可能な仕様になっている。

アナログ部門

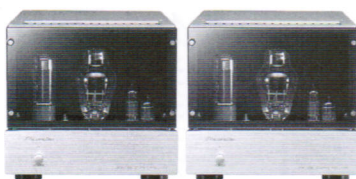
アナログプレーヤー部門のテクニクス SL-1200GRは同シリーズの新たなスタンダードモデルとして誕生した。専用に新規開発されたコアレス

ダイレクトドライブモーターが採用されている。エラックのMiracord 90は同社90周年のアニバーサリーモデル。オーディオテクニカのMMカートリッジが標準装備されている。Moffi ElectronicsのUltra Deckはデルリン製ブラッターを採用したベルトドライブ方式。プロジェクトのCLASSICは低ノイズACモーター採用のベルトドライブ方式。超高精度DCドライブACジェネレーターにより速度安定性を確保するという技術が採用されている。マークレビンソン No515は創立45周年記念モデルとして誕生したブランド初のターンテーブルである。

アナログディスク再生関連部門のフェーズメーション T-20000はモノラル筐体構成のMCカートリッジ用昇圧トランス。バランス伝送対応の入力端子を装備する。エソテリックのE-02は入力端子からMCヘッドアンプ、RIAAイコライザー、最終出力段のバッファアンプに至るまで全段をフルバランス構成とした。アコースティック・アーツのTUBE PHONO IIはトランジスタ技術の利点と真空管の原理を結合させたフルバランス回路構成。トップウイングの青龍はコアレス



【アナログディスク再生関連部門】
アコースティックアーツ TUBE PHONO II
¥1,450,000 ☆



【パワーアンプ部門】
フェーズメーション MA-1500 ¥800,000/1台
☆☆☆ 2017年私のNo.1



【プリ・メインアンプ部門】
デノン PMA-60 ¥70,000
☆



【DAC部門】
アコースティックアーツ TUBE DAC II-MK3
¥1,450,000 ☆☆



【アナログプレーヤー部門】
Mofi Electronics Ultra Deck
¥250,000 ☆☆



【コントロールアンプ部門】
ラックスマン CL-38uC ¥360,000
☆☆☆



【DAC部門】
M2テック Young MkIII
OPEN (¥180,000前後)
☆



【アナログプレーヤー部門】
EAT C-Major ¥330,000 ☆☆



【パワーアンプ部門】
トライオード TRX-P88S ¥160,000
☆☆

★ブックシェルフ型スピーカー部門

KEF Q350	¥68,000pair	☆
クリプトン KX-0.5	¥185,000pair	☆
ダヴォン Studio	¥360,000pair	☆☆
エラック AS-61	¥480,000pair	☆☆☆
タンノイ EATON	¥400,000/1台	☆☆
ソナスファベール Guarneri Tradition	¥2,000,000pair	☆

★トールボーイ型スピーカー部門

テクニクス SB-G90	¥249,000/1台	☆
B&W 702S2	¥315,000/1台	☆☆
タンノイ ARDEN	¥600,000/1台	☆☆
ビエガ Coax711	¥2,300,000pair	☆☆
ソナスファベール Amati Tradition	¥3,600,000pair	☆
フォーカル Scala Utopia Evo	¥4,200,000pair	☆☆

★デジタルプレーヤー部門

マランツ ND8006	¥130,000	☆
パイオニア PD-70AE (S)	¥280,000	☆
アキュフェーズ DP-430	¥330,000	☆☆☆
エソテリック N-01	¥1,400,000	☆☆☆
エソテリック P-05X+D-05X	¥1,400,000set	☆
エソテリック Grandioso K1	¥2,000,000	☆

★ブリ・メインアンプ部門

デノン PMA-60	¥70,000	☆
テクニクス SU-G700	¥230,000	☆
マランツ PM-10	¥600,000	☆☆
アキュフェーズ E-650	¥730,000	☆☆
ラックスマン L-509X	¥780,000	☆☆
エソテリック Grandioso F1	¥2,000,000	☆☆

★コントロールアンプ部門

ラックスマン CL-38uC	¥360,000	☆☆☆
アキュフェーズ C-2450	¥750,000	☆☆☆
マッキントッシュ C2600	¥980,000	☆☆
アコースティックアーツ TUBE PREAMP II-MK2	¥1,450,000	☆☆

★パワーアンプ部門

トライオード TRX-P88S	¥160,000	☆☆
ラックスマン MQ-88uC	¥390,000	☆☆
フェーズメーション MA-1500	¥800,000/1台	☆☆☆
アキュフェーズ A-250	¥1,250,000/1台	☆☆☆

★アナログプレーヤー部門

プロジェクト CLASSIC	OPEN (¥123,000前後)	☆
テクニクス SL-1200GR	¥148,000	☆☆
Mofi Electronics Ultra Deck	¥250,000	☆☆
EAT C-Major	¥330,000	☆☆
エラック Miracord90	¥420,000	☆☆
マークレビンソン No515	¥1,000,000	☆

★アナログディスク再生関連部門

Mofi Electronics Master Tracker	¥98,000	☆
トップウイング 青龍	OPEN (¥500,000前後)	☆
トライゴン Vanguard3	¥110,000	☆
エソテリック E-02	¥650,000	☆☆☆
アコースティックアーツ TUBE PHONO II	¥1,450,000	☆
フェーズメーション T-2000	¥900,000	☆☆☆

★DAC部門

オッポデジタル Sonica DAC	OPEN (¥98,000前後)	☆☆
エソテリック D-05X	¥700,000	☆☆☆
M2テック Young MkⅢ	OPEN (¥180,000前後)	☆
iFi Audio micro iDSD BL	OPEN (¥69,000前後)	☆
アコースティックアーツ TUBE DAC II-MK3	¥1,450,000	☆☆

ス・ストレートフラックス方式を採用のカートリッジ。コア材なしでマグネットの直上にV字型に左右のコイルが配置されている。トライゴンのVan guard3はMM/MC対応のフォノイコライザー。電源トランス起因のノイズを避けるためAC電源部を別筐体としている。Mofi ElectronicsのMaster Trackerはアルミ削り出しボディ採用の

DAC部門

MMカートリッジ。スタイラスにマイクローニアダイアモンドが採用されている。

D/Aコンバーター部門のエソテリックD-05Xは34ビットD/Aプロセッシングの解像度を誇るデュアルモノ構成。768kHz/32ビットのPC

MやDSD512などのフォーマットに対応する。オッポデジタルのSonica DACはネットワークオーディオ機能を搭載したUSB DAC。768kHz/32ビットのPCMやDSD512などのフォーマットに対応する。アコースティックアーツのTUBE DAC II-MK3はトランジスタ技術の利点と真空管の原理を結合させたD/Aコンバーターである。19

2kHz/24ビットのPCMやDSD64などのフォーマットに対応。iFi AudioのiDSD BLはバッテリー駆動も可能なポータブルタイプのUSB DAC。768kHz/32ビットのPCMやDSD512などのフォーマットに対応。M2テックのYoung MkⅢは384kHz/32ビットのPCMやDSD256などのフォーマットに対応するUSB DAC。

オーディオの原点はアナログ、そこに垣根はない／須藤二郎

◆◆コントロールアンプ部門◆◆



石田 ☆
 貝山 ☆☆
 鈴木 ☆
 須藤 ☆☆☆
 角田 ☆☆☆
 藤岡 ☆☆☆
 山之内 ☆☆☆
 岩出 ☆☆☆



アコースティックアーツ TUBE PREAMP II-MK2 ¥1,450,000

●入力端子:XLR×3、RCA×2、RCA (サラウンド・バイパス) ×1 ●出力端子:XLR (AC結合×1、DC結合×1)、RAC (AC結合×1、DC結合×1)、RCA (固定レベル) ×1、標準ヘッドフォンジャック×1 ●入力インピーダンス:50kΩ×2 (XLR)、50kΩ (RCA) ●ゲイン:12dB (XLR)、18dB (RCA) ●最大出力電圧 (10kΩ負荷):19.8V (XLR)、9.9V (RCA) ●全高調波歪率:0.002% (22Hz~30kHz 1V 10kΩ) ●出力インピーダンス:34Ω×2 (XLR)、34Ω (RCA) ●使用真空管:ECC83/12AX7×4本 ●大きさ:482W×100H×375Dmm ●重さ:12kg ●問い合わせ先:ハイ・ファイ・ジャパン ☎03-3288-5231



石田 ☆☆☆
 貝山 ☆☆☆
 鈴木 ☆☆☆
 藤岡 ☆
 山之内 ☆☆☆
 岩出 ☆



ブリキャスティデザイン M12 ¥2,150,000

●入力端子:デジタル (USB TypeB×1、TOS×1、RCA×1、BNC×1、XLR (AES/EBU) ×1、RJ-45 Ethernet)、アナログ (XLR×1、RCA×1) ●対応サンプリング周波数:USB TypeB (PCM=44.1~384kHz、DSD=2.8/5.6MHz DoP)、XLR/RCA/TOS (PCM=44.1~192kHz)、RJ-45 (PCM=44.1~192kHz、DSD=2.8MHz DoP) ●アナログ出力端子:XLR×1、RCA×1 ●出力インピーダンス:40Ω ●周波数特性:10Hz~20kHz+0/-0.2dB (fs=44.1kHz) ●全高調波歪率 (1kHz):0.0006% (0dB Fs)、0.0004% (-30dB Fs) ●大きさ:432W×115H×305Dmm ●重さ:8.2kg ●問い合わせ先:エミライ ☎03-6206-4710

アキュフェーズ C-2450	¥750,000	石田☆☆☆☆ 貝山☆☆☆☆ 鈴木☆☆ 須藤☆☆☆ 角田☆☆☆ 福田☆☆☆ 藤岡☆☆☆ 山之内☆☆☆ 岩出☆☆☆
アコースティックアーツ TUBE PREAMP II-MK2	¥1,450,000	石田☆ 貝山☆☆ 鈴木☆ 須藤☆☆ 角田☆☆ 藤岡☆☆ 山之内☆☆ 岩出☆☆
ブリキャスティデザイン M12	¥2,150,000	石田☆☆☆ 貝山☆☆ 鈴木☆☆☆ 藤岡☆ 山之内☆☆☆ 岩出☆
ラックスマン CL-38uC	¥360,000	石田☆ 貝山☆☆ 須藤☆☆☆ 藤岡☆☆ 山之内☆☆ 岩出☆☆
マッキントッシュ C2600	¥980,000	石田☆ 須藤☆☆ 角田☆☆☆ 藤岡☆☆ 岩出☆☆

グランディオーソK1の D/A技術を踏襲するN-01のクォリティには 注目せざるを得ない

須藤一郎



ネットワークオーディオ・
プレーヤー

エソテリック
N-01

¥1,400,000



※仕様はP83
©エソテリック AVお客様相談室

デジタルファイル・コンボの進歩は目覚ましく、今やデジタルファイル再生におけるノイズや安定性などの問題も解消され、DSD512やPCM768kHzなどのフォーマットもクリアされている。ピュア・アナログのハイエンドの世界でもデジタルファイル再生の環境は整いつつある。

ハイエンドのデジタルファイル再生環境では、エソテリックのN-01に、まずは注目したい。同社一体型SACDプレーヤーのフラッグシップモデル、グランディオーソK1のD/Aコンバーター技術を踏襲し、物量投入型の設計手法をそのまま取り入れたという、N-01のネットワークオーディオ再生クォリティを評価したい。DACデバイスにはAK4497を採用し、35ビット・D/Aプロセスシグナルゴリズム、125000μFのスーパーキャパシター搭載バッファアンプなどの技術が導入されている。

アコースティック・アーツのTUBEDACⅡMK3は、「チューブ・ハイブリッド」というコンセプトにより、トランジスタ技術の利点と真空管の原理を結合させたというサウンドの魅力に注目。チューブ・ハイブリッド技術の利点として、低歪みで自然なスベ

クトル、アナログ志向の精密なサウンドパフォーマンスなどがリストされている。

RMEのADDI-2Proは、A/Dコンバーター機能を搭載してPCM768kHzやDSD11.2MHzに対応した録音も可能な仕様になっており、アナログオーディオ・システムとの連携でデジタルモードのテープデッキ的な使い方もできる。モデル名の「Pro」が示唆するように、入出力の端子や設定の基準などに業務用の仕様もあり、セッティングに戸惑うかもしれないが、実用的にはクイックスタートガイドを一読すれば済む。

我が家で活躍中の RME ADI-2Pro

実は我が家のDAC/ADCには、コルグのDS-DAC-10Rに加え、このRME ADI-2Proが加わった。

テープやレコードからデジタルファイル化された音源はネットワーク上にあるハードディスクに収められているのだが、収納されているデジタルオーディオ・ファイルの再生は、現状、おもにADI-2ProのDACに委ねられている。システムの変遷としてみ

グランディオーソK1の D/A技術を踏襲するN-01のクォリティには 注目せざるを得ない

須藤一郎



ネットワークオーディオ・
プレーヤー
**エソテリック
N-01**
¥1,400,000



※仕様はP83
©エソテリック AVお客様相談室

デジタルファイル・コンボの進歩は目覚ましく、今やデジタルファイル再生におけるノイズや安定性などの問題も解消され、DSD512やPCM768kHzなどのフォーマットもクリアされている。ピュア・アナログのハイエンドの世界でもデジタルファイル再生の環境は整いつつある。

ハイエンドのデジタルファイル再生環境では、エソテリックのN-01に、まずは注目したい。同社一体型SACDプレーヤーのフラッグシップモデル、グランディオーソK1のD/Aコンバーター技術を踏襲し、物量投入型の設計手法をそのまま取り入れたという、N-01のネットワークオーディオ再生クォリティを評価したい。DACデバイスにはAK4497を採用し、35ビット・D/Aプロセスシグナルゴリズム、125000μFのスーパーキャパシター搭載バッファアンプなどの技術が導入されている。

アコースティック・アーツのTUBEDACⅡMK3は、「チューブ・ハイブリッド」というコンセプトにより、トランジスタ技術の利点と真空管の原理を結合させたというサウンドの魅力に注目。チューブ・ハイブリッド技術の利点として、低歪みで自然なスベ

クトル、アナログ志向の精密なサウンドパフォーマンスなどがリストされている。

RMEのADDI-2Proは、A/Dコンバーター機能を搭載してPCM768kHzやDSD11.2MHzに対応した録音も可能な仕様になっており、アナログオーディオ・システムとの連携でデジタルモードのテープデッキ的な使い方もできる。モデル名の「Pro」が示唆するように、入出力の端子や設定の基準などに業務用の仕様もあり、セッティングに戸惑うかもしれないが、実用的にはクイックスタートガイドを一読すれば済む。

我が家で活躍中の RME ADI-2Pro

実は我が家のDAC/ADCには、コルグのDS-DAC-10Rに加え、このRME ADI-2Proが加わった。

テープやレコードからデジタルファイル化された音源はネットワーク上にあるハードディスクに収められているのだが、収納されているデジタルオーディオ・ファイルの再生は、現状、おもにADI-2ProのDACに委ねられている。システムの変遷としてみ



USB端子搭載D/Aコンバーター
アコースティック・アーツ

TUBE DAC II-MK3

¥1,450,000

●デジタル入力端子:USB-B×1 (最大DSD=2.8MHz、PCM=192kHz/24bit)、XLR×1、RCA×1、BNC×1、TOS×1 ●デジタル出力端子:XLR×1、RCA×1、TOS×1 ●アナログ出力端子:XLR×1、RCA×1 ●大きさ:482W×100H×375Dmm ●重さ:12kg
©ハイ・ファイ・ジャパン ☎03-3288-5231



A/D・D/Aコンバーター

RME

ADI-2 Pro

オープン価格 (実売¥200,000程度)

●デジタル入力端子:USB-B×1 (最大DSD=11.2MHz、PCM=768kHz/32bit)、TOS×1 ●デジタル出力端子:TOS×1 ●アナログ入力端子:XLR/TRSコンボジャック×2 ●アナログ出力端子:(XLRまたはTS)×2、ヘッドフォン(φ6.3mm、「Extreme Power」対応)×2 ●大きさ:482W×100H×375Dmm ●重さ:12kg
©シンタックスジャパン <http://synthax.jp/news.html>

れば、テープデッキのラインアップにデジタルオーディオ・ファイルの録音再生機能が加わり、デジタルオーディオ・ファイルの再生にはスマホやパソコンのソフトが役立つ。

アナログテープあるいはデジタルファイルの録音再生を簡便にする構成として、プリアンプの「テープ」入出力端子に38/2trのデッキ、「テープ

2」入出力端子にDS・DAC・10R、プロセッサ入出力端子にADI・2Proを接続。単独あるいはダビングなどの操作ができるレイアウトにしている。録音のソースとしてはプリアンプの入力端子に接続したすべてとなる。

我が家のデジタル・オーディオファイル再生の環境にフォーカスして、こ

プリメイン型複合機にも注目機が

の一年を振り返ってみると、ソフト的には手持ちの多くのアナログのテープやレコードがデジタルファイル化されていたり、ハード的にはテープデッキがDACとADCに置き換えられるなど、うまい具合にアナログの環境にデジタルファイルの環境が融合してきたと実感している。

他の注目機に目を向けると、オッポ・デジタルのSonica DACは、ネットワーク機能などにも対応し、USB入力は768kHz/32ビットのPCMやDSD512の再生にも対応する。新世代DACのスペックをリードする仕様である。

デジタルファイル再生環境としてはデジタル入力を装備したプリ・メインアンプにも注目すべきであろう。テクニクスのSU・G700は、フルデジタルが新しいハイファイの音を切り拓くとして登場したプリ・メインアンプであり、デジタル入力との相性にも極めて優れている。

エントリーククラスのデジタルファイル・コンポとして、デノンのPMA・60も面白そうである。コンパクトサ

須藤一郎の

Best Music File 2017

2xHDからリリースされているアルバムが面白い。往年の名盤が数多くリストされている。久しぶりに覗いてみたら、DSD256フォーマットのアルバムが¥1,575になっており、曲単位でも¥300。手元にあるレコードやCDのタイトルとも見比べながら数アルバム購入した。ビル・エヴァンス『Another Time』は、「From Original Analog Master」と注釈付きの、1968年録音のアルバムである。ピアノ・トリオの濃密な躍動感が再現されて実に心地よい。



Another Time-The
Hilversum Concert
Bill Evans

DSF 11.2MHz/1bit
e-onkyo music ¥1,575

イズのUSB DAC機能を搭載したプリ・メインアンプなのだ、フルデジタル・プロセッシングに、新世代のクラスDパワーアンプなどを搭載したニューモデル。ヘッドフォンアンプも内蔵されているのでプライベートなりスニング環境にも似合うと思う。



Finest Music Components

Handmade in Germany

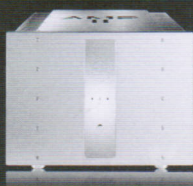
フルラインアップまで拡大したアコースティック・アーツのリファレンスラインを
最上の組み合わせで実演！

ダイナミックオーディオでご試聴いただけます。

DYNAMIC AUDIO

7F

AMP III
TUBE PREAMP II
TUBE DAC II
DRIVE II
RACK II



「しなやかな切れ味」

DYNAMIC AUDIO

6F

MONO III + BASE
TUBE PREAMP II
TUBE DAC II
TUBE PHONO II
DRIVE II



「意外な温もり」

DYNAMIC AUDIO

4F

AMP III
TUBE PREAMP II
PLAYER II
PLAYER ES

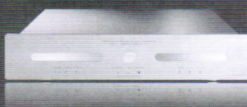


「やさしい音」

DYNAMIC AUDIO

**Trade
Center**

POWER I
AMP III
TUBE DAC I
PLAYER II
PLAYER ES



「ストレートな存在感」

Accustic Arts製品は2018年1月より価格改定いたします。

株式会社 ハイ・ファイ・ジャパン

〒102-0075 東京都千代田区三番町1-8

tel: 03-3288-5231 fax: 03-3288-5233

www.accusticarts.com / www.hifijapan.co.jp